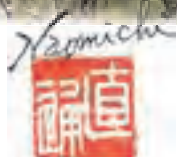


JAしまねびより

2018
3
March Vol.24

特集 島根のいいもの再発見!! 「大田市 石見銀山和牛」 石見銀山地区本部



 JALしまね 西いわみ地区本部版

島根には誇れる農産品がたーつくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー



【大田市 石見銀山和牛】

3月は、石見銀山地区本部。大田市三瓶町で「石見銀山和牛」生産で放牧を取り入れながら、繁殖から肥育まで一貫経営している川村拓朗さんにお話しをお伺いしてきました。



放牧を通して三瓶山の自然と共に歩む、ワイルドで美味しい川村さん。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！

和牛の生産をはじめてどのくらいになりますか？

和牛の本格的な生産は両親の代からはじまりました。私は大学を卒業して研修した後、24才の時から就農して、今年で15年目になります。現在は繁殖牛が約100頭おり、育成と肥育牛も合わせると300頭弱を飼育。年間60〜70頭ほどの肥育牛を出荷しています。現在は両親に代わり、現場作業は私がおもに担当、従業員1人とパートタイマーを雇用しています。

放牧を用いた飼育はどのようにしているのですか？

4月中旬から12月初旬まで、三瓶山の東の原、西の原など3カ所で繁殖牛を放牧しています。牛には山で草を自由に食べさせ、寒くなると徐々に草の残る山麓に向かって移動します。そのまま自然の中で子どもを産ませ、1ヶ月経った頃に牛舎に連れて帰ります。年間約70〜80頭の子牛が誕生し、その中から発育状況や血統を加味しながら、生後8ヶ

月齢で肥育素牛と繁殖素牛とに選別します。肥育素牛は更に約20ヶ月太らせて肥育牛として出荷します。繁殖素牛は、放牧に適するよう再び三瓶山麓で伸び伸びと育てます。



生まれて約1ヶ月は母牛と共に放牧。まずは母乳で育て、牛舎に入れるというのが川村流。

放牧のメリット、デメリットは何ですか？

三瓶では古くから農耕用として牛が飼われていました。その後、繁殖用としての牛の飼育がはじまり、多い時には2,000頭以上飼われていた時期もあったと言われています。放牧といっても三瓶山の麓にある放牧場だけでも面積が約100ヘクタールと広大です。多くの手間を考えると、すべての牛を生舎で管理

する方が作業効率をはるかに良いので、父の代では私の牧場だけ、三瓶山で放牧するスタイルが残りました。ただ三瓶山はなだらか過ぎず、急峻過ぎず、適度な傾斜で牛が移動し、運動するには大変適している場所です。運動量が多いので、足腰が強く健康で頑強な牛が育ちます。

広大な土地で目当ての牛を捕まえるのは簡単ではありません。夏場には牛は塩分を欲しがるので、昔は、たくあんを腰にぶら下げて牛を呼び、牛が舐めている間に首輪をかけて連れて帰っていました。現在は鉱塩という固い塩のかたまりを置いておき、牛が熱中症などにならないように塩分を補給し、エサなどで牛を誘導しています。

牛を飼っていて大変なこととは何ですか？

冬場は、すべての牛を牛舎で育てるのでエサやり、糞出しなどの作業が一気に増えます。何よりも難しいのは、観察・管理です。牛の性格も人と一緒に気の弱い強い、せつ



寒さが厳しく、雪深い冬の時期には、牛舎にて管理されます。

がち、のんびり屋、臆病など様々です。性格や状態をよく観察し「風邪を引いていないか」「ちゃんと食べているけど、ビタミン類や微量要素の過不足はないか」など、1頭1頭の状態を常に見極め、食の細かい牛にはエサの量を増やし、水分補給や飼料調整、ビタミン注入など適切な処置や管理をしています。この観察管理が大変な反面、一番牛飼いで面白い部分かもしれません。自分が思い描いているストーリーで、1頭の牛が生まれてきて、観察を欠かさず管理しながら大事に育て、良い霜降のお肉が生産された時には、これまでの苦労が報われた瞬間で嬉しい限りです。



牛舎に入ると、川村さんのことを待ちかねたかのように、一言にこっちを見て迎えてくれました。

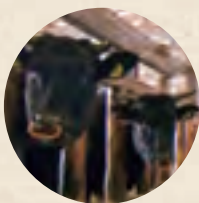
今後の抱負や展望を聞かせてください。

石見銀山地区本部、肥育部会では、地域資源を生かした大田市生まれ大田市育ちの「石見銀山和牛」のブランド化を進めています。その中

でも川村牧場では、放牧と徹底した管理による美味しい肉質には自信があり、繁殖・肥育ともに牛を絶やさないようにしていきたいです。将来的には従業員を5人に増やしたいと考えています。規模を拡大するから人を増やすのではなく、働く人を増やしたいから規模を拡大するという考えです。大田市は働く場所の絶対数が都市部に比べて少ないので、若年者が大田市に残り、きちんと働いて稼いでいける環境づくりの1翼を、少しでも担えればと考えています。

石見銀山和牛 一口メモ

「石見銀山和牛ブランド推進協議会」は平成23年、大田市、JA石見銀山（当時）、繁殖・肥育農家ら関係機関が中心となり設立。石見銀山遺跡のネームバリューを活用した肉用牛の振興を図るため、ブランド化を図っている。大田市で生まれ育った肉用牛をブランド牛として認定し、おもにJAグリーンおおだの店頭で販売。ふるさと納税でも大田市の特産品として採用され、高評価を獲得。現在は、協議会が中心となり、肉の流通量と販売チャネルの両方を増やすための努力を続けており、認知度向上を図っている。



牛を中心に、三瓶山への思い、地域の思いを語る川村さんの姿がとても印象的でした。



JALまね総合ポイントカード おさいふカードを 作りませんか!

**会員
募集中**

どなたでも簡単につくって、県内JA施設、店舗でご利用いただけます。
JALまねはおさいふカードを通じて、地域の活性化に貢献します。



ポイント貯まる・使える

貯まったポイントは

- JA店舗・Aコープなどで使える、お買物券と交換していただけます
- カタログ商品と交換していただけますカタログはJA各支店にご用意しております
- ラピタなどでの買い物代金として1ポイント1円でご利用いただけます



会員優待特典
カード提示により特別割引価格となります。

全品 10%OFF
優待店舗は順次拡大中

組合員にご加入頂きますと、お得にポイントが貯まります。

JALまねは総合ポイントカードで、地域の皆さまの暮らしの応援をしています。
昨年度の会員は18万名で、2億500万ポイントをご利用いただきました。

雲南

新たな取り組み「雪下野菜」 来年度から本格始動

雲南地区本部は昨年8月から豪雪地帯である島根県飯南町で「雪下野菜」の栽培に着手しています。農家の冬期収入源、そして“南限の雪下野菜生産地”として観光資源にも生かしていく考えです。

2月20日から3月10日頃まで出雲市にあるイオンスタイル出雲で販売。営農指導に携わる高橋英次職員は「今回は試験的な意味合いもあり、売り場やお客さんの反応を見つつ、農家の皆さんとも協議したうえで来年度は本格的に進めていきたい」と新たな取り組みに期待しています。

以前から雪の下でキャベツを栽培しており、新たにニンジンと縮みホウレンソウを始めた同町の早船浩さん(84)は「今年は気温が低い日が続く、雪が解けず大変。雪が減ったタイミングなどで出荷し、皆さんに喜んでもらえれば」と話しました。



雪の下から縮みホウレンソウを収穫する早船さん

隠岐

果樹の剪定講習会を開催

隠岐地区本部は2月16日、隠岐の島町有木地区の森口光春さん所有の果樹園で果樹の剪定講習会を開催しました。果樹生産者、関係者等20人が参加し、隠岐支庁農林局の指導のもと、主要な果樹剪定の概略(主な果樹の結果習性)についての説明を受けた後、実際に柿、栗やイチジクの木を使って剪定方法を学びました。

出席者は、剪定をする際の注意点などを書き留めたりして、見事に選定されていく果樹を感心した様子で見学していました。

その後、参加者は剪定ばさみやのこぎりを握り、学んだことを活かしながら、柿と栗の剪定を行いました。

隠岐は梨やリンゴ、柑橘類など果樹全般何でも栽培できる土地柄とされています。今後もこのような研修会を定期的で開催し、生産者や部会の会員増につなげ、果樹の地産地消にも積極的に取り組んでまいります。



くにびき

「出荷奨励抽選キャンペーン」を実施！ 米出荷者を対象に計60人が当選

くにびき地区本部はこのほど、米の出荷者を対象とした「出荷奨励抽選キャンペーン」を実施し、応募者1,690人から合計60人の当選者を決めました。当選者にはJA商品券を贈呈します。

抽選会は、米生産者の出荷を促すことが目的。前年11月末までの出荷量実績に基づき、出荷袋数の多い出荷者を対象にした「大口賞」(商品券2万円分)、全出荷者が対象の「だんだん賞」(商品券5千円分)をそれぞれ選出します。

当日は、田中鈴木副本部長、中村隆富農経済部長、山根敏行米穀畜産課長が抽選箱からくじを引き、大口賞20人、だんだん賞40人を決定しました。

当選者の発表につきましては、商品の発送をもって替えさせていただきます。



くじを引く山根課長、田中副本部長、中村部長(左から)

やすぎ

農産加工品フェアを開催

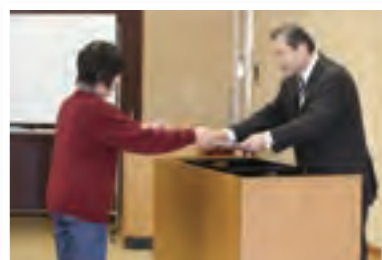
2月3日、安来市飯島町にあるグリーンセンターはしま店で農産加工品フェアが開催されました。同フェアは「やすぎ地域地産地消プロジェクト」の一環として、安来地域の地産地消拡大を目的に、安来農林振興協議会、やすぎ直売部会、やすぎ地区本部等が協力して開催しています。

フェアでは、消費者が加工品を試食して、食味や外観等で点数をつけて投票してもらう事で、消費者の率直な意見や感想をもらうことを目的に16品がエントリーしました。

消費者からは「見た目も味付けも良かった」など加工品それぞれに様々な感想をもらい、今後の加工品の改良等に参考になるフェアとなりました。



最優秀賞 永田瞳さん「いちごのチーズスフレ」



優秀賞 山根寛子さん「やみつき大根」

斐川

保育園で鬼退治

斐川地区本部では2月2日、管内の荘原保育園で行われた節分の豆まきに鬼に扮したJA職員が参加し、一年の無病息災を願いました。

園児たちは、突然大きな声を出して登場する鬼から大声で逃げ回り、先生に抱きついたり、大粒の涙を流したりと大騒ぎ。最初は逃げまわっていた園児たちも、勇気を出して「おには～そと」「ふくは～うち」と声を掛けながら豆をまき、元気いっぱい鬼を追い払うことができました。

この日は、東部保育園、あい川保育園で行われた豆まきにも、役に成り切った9人のJA職員が参加し、園児たちを驚かせていました。園児は「最初は怖かったけれど鬼を退治できてよかった」「力いっぱい豆を投げたよ」などと話しながら、伝統行事を楽しんでいました。

この取り組みは地域との交流を目的に今後も継続して行う予定です。



青鬼に変装したJA職員



鬼に怯える園児たち

隠岐 どうぜん

冬期農家座談会を開催

隠岐どうぜん地区本部は2月2日～16日、海士町役場地産地消課、NOSAI東部と共催し、海士支店管内の農家組合員を対象とした冬期農家座談会を開きました。

座談会では、島前地域農業再生協議会から30年度の米の生産数量分配と経営所得安定対策など、海士町役場から29年度中山間地域等直接支払制度・多面的機能支払交付金の進捗状況などの説明を行いました。また、NOSAI東部から農業共済の加入や31年度から導入される収入保険制度など、JAからは29年産米の収穫結果と30年産米品質向上にむけた取り組みなどの説明を行いました。

当日は、当JAが取り組んでいる「JA自己改革」について、新谷徳昭本部長からの趣旨説明やDVD視聴も行い、取り組み内容とその意義等について理解を深めていただきました。

今後もJAに対する意見・要望などを踏まえて「地域に不可欠な組織」となるよう取り組んでまいりますので、引き続きご協力をお願いいたします。



石見銀山

石見銀山西条柿組合設立

大田市西条柿生産組合と温泉津町西条柿生産組合がこのたび統合し、石見銀山西条柿生産組合として誕生しました。同組合は2月15日、大田市農林福祉会館で、「石見銀山西条柿生産組合設立総会」を開き、発起人の石橋幸人新組合長の挨拶のもと、組合の設立を出席者と祝いました。

同組合の設立は、平成29年から話し合いを重ね実現。組合員の高齢化、担い手不足などの問題の打開策として統合による西条柿の生産量、販売量増加を狙います。

今後は、「品質の良い美味しい西条柿づくり」をスローガンに先進地視察や栽培研修会を開き、石見銀山西条柿の品質向上を目指します。生産目標は、青秀以上を7割の秀品率、3L以上を5割の大玉率、1000kg以上の反収を目指し、出荷目標は60t、販売金額2100万円以上を目指します。



設立を喜ぶ石見銀山西条柿生産組合一同

出雲

自己改革の実現に向けて准組合員と交流 JAしまね出雲地区本部の9会場

出雲地区本部では2月から3月にかけて、9会場で「准組合員の集い」を開催しています。自己改革の一環で実施するもので、JAが地域農業の応援団と位置づける准組合員の皆様への情報発信と意見交換により、地域におけるJAの役割について理解を求めます。2月16日には第1回として今市支店、出雲支店が合同開催し、約20人が参加しました。

当日は、同地区本部の飯國荘一理事のあいさつに続いてJA紹介のDVDを上映。DVDは同地区本部で作成したもので、営農・購買・金融・共済など多岐にわたる事業や地域貢献への取り組みをPRしました。その後JA職員による相続講座、健康体操を実施。意見交換の場も設けました。講座、レクリエーションなどは、准組合員の皆様とのつながり強化を目的に会場ごとに企画します。

同地区本部は、1月には管内の認定農業者・認定新規就農者との交流会も開催。自己改革の実現に向け、直接意見や要望を聞く機会を増やしています。



あいさつをする飯國理事

西いわみ

JA女子大生がヨガを習う

JA女子大学西いわみ校は2月6日、益田市駅前町の西いわみ地区本部で第2回のカリキュラムとなるヨガ教室を行いました。益田市で活躍しているヨガインストラクターの吉賀梨紗先生を講師として招き、「初心者でもできるリラックスヨガ」をテーマにヨガの手ほどきを教えていただきました。

「痛いことをしない」「他の人と比べず自分と向き合う」「呼吸をすることを忘れない」の3つのポイントをもとに、腹式呼吸と胸式呼吸の違いや肩甲骨のストレッチに効果がある「ワシのポーズ」などを教わりました。

参加した女子大生は「痛いけど気持ちいい」「ヨガをしたことで体が温まった。家でもやってみたい」と感想を話しました。次回は4月に「プチ野菜のプランター栽培講習会」を開催予定です。



島根おおち

積雪に伴う農業被害対策はじまる

島根おおち地区本部管内では、1月に発生した降雪は平年の8倍を超えており、農業用ハウスが倒壊するなど甚大な被害が発生しました。全半壊したハウスは80棟以上あり、管内の邑南町と美郷町内で被害が出ています。被害を受け、当地区本部では、早期の施設復旧に向けた取り組みを行なうための「雪害対策会議」を開催しました。

会議では、再建への基礎資料として「再建に向けた意向調査」を実施し、具体的な対策の立案に向け、関係機関と連携し取り組むことを話し合いました。ただ、今回の雪はとて多量で、撤去支援と再建に時間がかかることが予測されます。早期の再建築意向等を確認し、安全に作業開始できる所から始めなければならない状況となっています。



支援内容は以下のとおりです。

【支援内容】

- (1)倒壊ハウスの撤去作業（解体および搬出）支援事業
 - ①撤去作業（解体・搬出）作業支援
 - ②JA職員等による解体・撤去作業支援
- (2)ハウスの再建支援事業
- (3)実施期間
 - ①倒壊ハウスの撤去作業支援
平成30年2月26日～3月31日まで
 - ②ハウスの再建支援
平成30年2月26日～9月30日まで

本店

食料・農林漁業・環境シンポジウムを開催

JAしまねなど県内の28機関・団体が構成する食料・農林漁業・環境を考える島根県民フォーラムは2月10日、松江市のくにびきメッセで食料・農林漁業・環境シンポジウムを開き、県内各地から約120人が参加しました。14回目となる今回は、中山間地域の活性化と「小さな拠点づくり」をテーマに、講演やパネルディスカッションを通して集落の持続可能性について考えました。

講演では島根大学教育学部の作野広和教授が、中山間地域で集落生活圏を維持するための生活サービス機能の集約・確保と、集落生活圏内外との交通ネットワーク化（小さな拠点づくり）の必要性を訴えました。

パネルディスカッションでは、波多コミュニティ協議会・山中満寿夫会長、NPO法人別府安心ネット・樋ヶ昭義理事長、ときめきの里真砂・大庭完会長がパネリストとして参加。コーディネーターに島根大学の平塚貴彦名誉教授、アドバイザーに作野教授を迎え、パネリストの活動状況を報告するとともに、様々な意見を交わしました。



パネルディスカッションで意見を交わすパネリストら

いわみ中央

組合長が農家訪問

いわみ中央地区本部では2月2日、JAしまね農業振興支援事業を利用し事業拡大をした農家をJAしまね竹下正幸組合長が訪問しました。

浜田市弥栄町で繁殖和牛経営に取り組む佐々木祥二さんは、「しまね和牛増頭支援」等の事業を利用して、繁殖牛雌の頭数拡大を実現しました。佐々木さんは「素牛価格が高い中で、JAの事業を利用し増頭することができた。今後もJAの事業を利用したい。地域に和牛繁殖経営の仲間がいないので、JAも仲間づくりに関与して欲しい」と語りました。

また、先月の大雪でビニールハウス堆肥舎が倒壊した様子を視察した竹下組合長は、「今後の災害復旧も併せて県や市の支援も受けながらJAとしても対応して行きたい」と励ましました。



近況について意見を交わす竹下組合長(左)と佐々木さん



倒壊したビニールハウス



婚活イベント 「おそばにおいてよ2018 in 津和野」を開催

J Aしまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は2月24日、鹿足郡津和野町の津和野町民センターで婚活イベント「おそばにおいてよ2018 in 津和野」を開催しました。

このイベントは農家世帯の減少対策、農業活性化を目的として開催されるもので、20代から40代の男女を対象にそば打ちや酒蔵見学、津和野町散策が行われました。

そば打ちでは参加者が3班に別れ、益田市美都町の潮一男先生の指導のもと、協力してそばをこねたり、打ったりしました。

昼食では皆で打ったそばと合わせて津和野産のワサビやタラの芽の天ぶら、散策後のフリートークでは益田市美都産のイチゴや津和野産の紅茶やまめ茶、デザートがふるまわれました。

参加者からは「居心地がよく楽しい1日だった」「いろいろな参加者と話しをするのが難しかった。そばが美味しくできて良かった」と感想を話されました。



J A 女性部ミニデイサービス開催

2月6日は美都ブロック（ブロック長元岡タツ子）が益田市美都町の東仙道地区振興センターで、益田市の美都総合支所吉田職員による健康講話が行われ、冬の時期に必要な栄養素などを教えていただきました。次にレクリエーションでゲーブルゲームを3チームにわかれて行いました。

2月22日は鎌手ブロック（ブロック長野村啓子）が益田市金山町の金山公民館で、益田市健康増進課でヨガインストラクターとしても活躍されている吉賀梨紗さんを講師に招き「ヨガでロコモ予防体操」を実施しました。肩甲骨をほぐす体操や下半身をストレッチする体操を教えていただきました。

どちらの会場でもお昼はJ A 女性部の皆さんが用意した手作りの健康昼食をいただきました。参加者からは「今年も楽しい時間を過ごすことができました。お昼も手作りで美味しかったです。また参加したい」「ロコモ予防体操を家でもやってみよう」と感想を述べられました。



吉賀職員によるロコモ体操



女性部美都ブロックの皆さん



吉田職員による講話



金山地区ミニデイサービス女性部の皆さんと



仙道地区ミニデイサービス



六日市支店相続相談会を開催



2月17日、J.Aしまね六日市支店（支店長橋本智恵美）は、鹿足郡吉賀町の吉賀町林業総合センターで、相続相談会を開催しました。

この相談会は、日頃疑問や不安に思っていることなどにお応えする場として企画したもので、J.A葬祭会館「虹のホールますだ」の石田豊樹センター長によるセミナーが開かれ、葬儀や相続遺言などの基礎知識や、なぜ今、終活が求められているのかなどのお話がありました。この日は、遺影写真のサービスもあり、参加者のみなさんからいろいろな相談が寄せられました。

管内市町にドライブレコーダーを寄贈

J.Aしまね西いわみ地区本部（本部長田村清己）は、地域の交通事故未然防止活動に寄与することを目的として管内の市町にドライブレコーダーを寄贈しました。

この活動は地域貢献活動の一環として行われ、1月29日は津和野町下森博之町長、吉賀町岩本一巳町長に、2月5日には益田市山本浩章市長に「交通安全に役立てて下さい」と目録と趣意書を手渡しました。

また、事件、事故が発生した場合や災害等の異変を察知した時等、ドライブレコーダーに記録されたデータを警察に提供し、犯罪及び交通事故の抑止等を目的として2月27日に津和野町、吉賀町と津和野警察署（署長三原亮二）が協定締結に関する調印式が行われました。



益田市山本浩章市長に贈りました（写真左）



津和野町下森博之町長に贈りました（写真右）



吉賀町岩本一巳町長に贈りました（写真右）



平成29年度水田農業研修会を開催

J Aしまね西いわみ地区本部は益田市須子町の益田市人権センターで平成29年度水田農業研修会を開催、水稲生産者や関係機関含め約200名が参加しました。

当日はJ Aや関係機関の職員から、平成29年度米についての販売実績や集荷実績及び生育概況について報告が行われました。その後、平成30年度以降の米政策と収入保険制度についての説明も行われました。

また、農事組合法人豊郷の北條義洋代表理事組合長が「省力低コスト栽培への挑戦！」と題し、乾田直播栽培への取組についてお話しをされました。



お話しをされる北條組合長

北條組合長は「従業員の高齢化や後継者不足、コスト削減等の様々な問題を抱える中、何とかしなければという思いで取り組みんでみた。今後も、面積を広げ色々なことを試してみても、乾田直播栽培をものにしていきたい」と話されました。



美都支店まつりを開催



J Aしまね美都支店（支店長青木達也）は2月24日、益田市美都町都茂のふれあいホールみとで第2回となる支店まつりを開催しました。

当日は、地元住民や関係者130名が来場、農機具の展示会やトマトジュレ等の加工品、地元加工所のうどんやイチゴ大福の販売も行われた他、女性部による手作りのぜんざいが振る舞われました。

また、鹿島壽劇団による市川富士夫ショーが行われ、会場は大いに賑わいました。

青木支店長は「第2回目の支店まつりでたくさんの方に来ていただき、盛り上がったと思う。地域貢献ができてよかった。」と感想を話しました。

益田中央支店 支店運営委員視察研修を実施

J Aしまね益田中央支店運営委員会（田中重雄、吉村恭司）は、2月6日に視察研修を行いました。

当日は13名が参加、広島県広島市のJMSアステールプラザでJ A広島市生活事業部佐々井信光部長より「支店を拠点としたふれあい活動・J Aの自己改革・地域の活性化を目指して」と題した講演を、日本農業新聞 中国四国支所の加藤朋幸次長より「平成30年J Aを取り巻く農業・農政のポイント」と題した講演を聴きました。



講演をされる佐々井部長

また、講演後は、宮島で厳島神社を参拝し、委員同士との交流を深めました。



水稲



水稲の育苗について

1、浸種

水温は最低10℃、最高15℃で、積算温度を目安に行う。

水温5℃での低温では、浸種期間が長くなるほど発芽勢が低下する傾向がみられた。

逆に高温で浸種すると、発芽のばらつきが大きくなる。特に「きぬむすめ」など4月中旬以降に浸種する品種は、温度の上がりすぎに注意する。

●各品種の浸種積算温度(水温×日数)

「コシヒカリ」…1000・きぬむすめ…60～80
 五百万石…1300・その他の品種…1000以上

●作業上のポイント

網袋に入れる種もみは、袋の大きさの7割までとし、3割の余裕をつくる。
 浸種槽に入れるときも、詰め込みや積み重ねは、できるだけ避ける。

2、催芽

温度は30～32℃とする。

鳩胸状態(下図上)になるまでの時間は24時間を目安とするが、種粉の品種、生産年等によって差があるので、よく観察し、出かたを見て判断する。

電熱育苗器、蒸気育苗器で催芽する場合は、網袋をできるだけ平たく広げると揃いが良い。

播種に最適。
正しい鳩胸期



伸ばしすぎ



3、播種

一箱あたりの催芽もみの播種量は、稚苗では150～160g(乾燥もみで150g前後)、中苗で12

5～130g(同120g程度)とする。
 ★きぬむすめ稚苗は乾もみで120～130g程度とする。

4、出芽

適温30～32℃で行えば、およそ2日で1cm程度出芽する。

特にきぬむすめは伸びやすいので、よく観察する必要がある。

●気温の低い時期の平置き出芽について

山間地でハナエチゼンや早植え用コシヒカリ等を平置き出芽させようとする時、苗床の温度が上がらず、出芽まで長期間かかることがある。

このような場合、べた掛け資材を組み合わせて使うことで、若干の改善が望める。

5、緑化

期的には鞘葉期～不完全葉期にあたる。緑化の適温は20～25℃で、夜間には10℃を下回らないよう保温する。育苗器等から出すとき、急に強い日光を受けると苗が白化することがあるので、寒紗等で保護する。

6、硬化

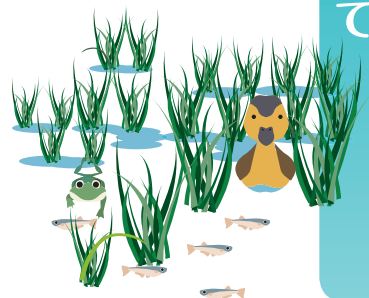
自然条件に合わせて、適温を最高20℃、最低10℃まで徐々に下げていく。

昼間の最高気温は30℃を限度として換気を行う。放射冷却による冷え込みが予想されるときは霜害に注意する必要があるが、霜の心配がなくても10℃を下回らないよう保温する。

また、苗床が5℃前後まで冷え込んだ翌日に40℃程度まで急昇温するような激しい温度変化を繰り返すと「ムレ苗」が発生しやすい。特にトンネルは温度変化がハウスより激しいので、注意を要する。

高津川の水質を守る 水田の水管理について

高津川は国土交通省の全国水質調査で平成22年・23年・24年・25年と4年連続日本一となりました。
 この清流を守り次世代に引き継いでいくためにも、水田の水管理についてご協力をお願いします。



水田で農薬を使用する場合の水管理のポイント

○初期除草剤散布後7日間は止水しましょう。

・初期除草剤(シメト乳剤、サキドリEW、エリジャンジャンボ等) 散布後は7日間落水・かけ流しをしない
 ・畦畔からの漏水を防ぎましょう。
 ・あぜ塗りや畦畔シートで、畦畔からの漏水を防止
 ・漏水箇所の点検、補修



そのほか、農薬使用基準を遵守するとともに農薬の散布にあたっては、水路や周辺作物などに農薬が飛散しないように注意しましょう。

水質(環境)保全に向けた水田水管理のポイント

○代かき時の浅水管理を徹底しましょう。

・ほ場の状況に応じてできる限り浅水での代かきを行う
 ・また、代かき後の入水も必要最小限の入水量とする
 ・入水後、止水板の周りのあぜ塗りを徹底
 ○田植え前の落水を行わないようにしましょう。
 ・田植え前の落水が濁水発生のおおきな原因



益田グリーンセンター

春の特別大感謝セール開催

日時 **4月20日** (金) 9:00~17:00 ・ **21日** (土) 9:00~15:00

みなさまのご来店をお待ちしています。



店舗から休業のお知らせ

3月31日(土)

ラーバン (美都)・めいぷる (匹見)
 グリーンセンターひまわり・グリーンセンターしろやま
 六日市グリーンセンター・益田グリーンセンター
 棚卸決算につき、休業をご案内いたします。

西いわみ地区本部 経済課 からののお知らせ

4月初旬に土づくりをしましょう

4月下旬からナスやトマトなどの春夏野菜の植え付けが始まります。生育期間の長い果菜類などを栽培するときには、堆肥、鶏糞等を植付けの30日程度前に施し、土壌とよく混ぜておきます。その後、元肥として石灰質肥料全量と窒素、リン酸、カリ等を含んだ肥料を施し、土壌と良く混和し7日程度おいて定植します。
 早く定植する場合はトンネル等で保温しましょう。トンネルで保温せず露地に定植する場合は4月20日以降が適しています。

グリーンセンターからのオススメ資材情報 (^^) /

<p>堆肥</p> <p>ますだ一番 (牛糞堆肥) 18kg 380円</p> <p>益田けいふん (醗酵鶏糞) 15kg 350円</p>	<p>元肥</p> <p>未来有機化成8号 20kg 2,580円</p>	<p>殺虫剤</p> <p>ジェイエース 3kg 2,040円 1kg 720円</p> <p>ヨトウムシ、アオムシ、アブラムシ類等予防 (植穴処理及び土壌混和处理、 生育期株元散布:3~6kg/10a、1株当り1~2g)</p>
<p>石灰</p> <p>苦土石灰 20kg 400円</p> <p>消石灰 20kg 520円</p>		<p>ダイアジノン5% 3kg 1,510円</p> <p>コガネムシ類、ケラ、ネキリムシ類等予防 (植付け前土壌混和:4~6kg/10a)</p>

経済課より

シロアリ無料調査実施中!!

お客様の大切な財産をお守りいたします



こんなお宅は要注意

- 建物の周囲、庭先に古材がある家
- 庭先でシロアリを見た家
- 雨漏り・トイが傷んでいる家
- 羽アリが何匹か舞い込んだ家
- 近くに山がある家

私たちが伺います
 =(株)コダマサイエンス社員=




中川 徳行 三浦 定

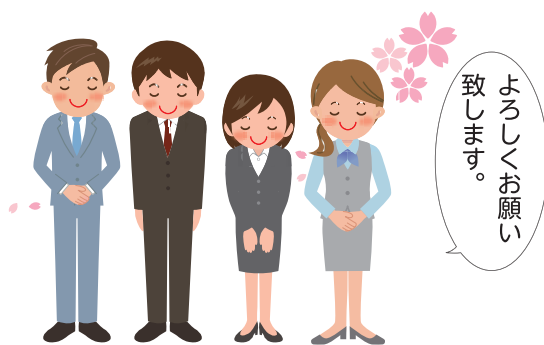
お問い合わせ先 JAしまね 西いわみ地区本部 経済課 ☎0856-23-0914

取扱業者 (株)コダマサイエンス 益田市三宅町3-37 益田営業所 ☎0856-22-5390

島根県農業協同組合 西いわみ地区本部 人事異動

1. 退職 [平成30年2月28日付]

田中 聖司	営農経済部	(選択定年)
野村 昂平	益田東支店渉外課	(依願退職)
齋藤 壽哉	美都支店金融共済課	(依願退職)
松田 篤	日原支店金融共済課	(依願退職)



ようしくお願います。

2. 異動 [平成30年3月1日付]

	新任部署・職位	職能資格	氏名	旧任部署・職位	備考
本店	米穀園芸部園芸課長補佐		森本 大史	営農経済部指導販売課長補佐	
	融資部農業金融課		齋藤 崇暁	柿木支店金融共済課	
	生産資材部資材課		原田 仁美	中西支店金融共済課	
	共済部共済指導課		山本 優	津和野支店金融共済課	
営農経済部	営農経済部長		伊藤 彰	営農経済部次長兼営農企画畜産課長	
	営農経済部次長兼営農企画畜産課長		川上 幸夫	営農経済部指導販売課長	
	営農企画畜産課		橋本香代子	本店生産資材部資材課	
	指導販売課長		中村 幸大	吉賀経済センター長	
	指導販売課長補佐		村上 孝次	本店営農対策部営農企画課課長補佐	
	指導販売課長補佐		伊藤 寛	益田東支店渉外課長	
	米穀課		石橋 正太	益田支店渉外課LA	
	農機拠点センター (全農出向)	臨時	杉 尚亮	六日市支店金融共済課	
金融共済部	金融共済部長		常國 隆雄	金融部長兼融資審査課長	
	金融共済部次長兼融資課長		青木 達也	美都支店長兼渉外課長	
	金融共済部次長		大庭 伸次	共済部共済課長	
	金融課長		濱田 三郎	金融部JAバンク課長兼年金相談センター長	
	金融課長補佐		豊田 健二	金融部金融渉外課ローン相談センター	
	金融課		伊藤 法恵	益田中央支店渉外課金融渉外	
	金融課		宅野 努	金融部JAバンク課	
	金融課		豊田美寿々	高津支店渉外課LA	
	金融課	嘱託	堀江 香織	金融部JAバンク課	
	金融課	臨時	宮内 祐江	金融部JAバンク課	
	金融課年金相談センター	嘱託	塩満 澄枝	金融部JAバンク課年金相談センター	
	金融課年金相談センター	嘱託	石橋八重子	金融部JAバンク課年金相談センター	
	金融課旅行センター長	嘱託	中村富士夫	金融部JAバンク課旅行センター長	
	金融課旅行センター	嘱託	福原恵美子	金融部JAバンク課旅行センター	
	金融課ローン相談センター長		松本 浩樹	金融部金融渉外課ローン相談センター	
	金融課ローン相談センター		齋藤 陽亮	共済部共済課	
	融資課		中谷 賢太	金融部融資審査課	
	融資課	嘱託	小山 義広	金融部融資審査課	
	共済課長		右田 裕之	益田中央支店渉外課長	
	共済課長補佐		岩本 豊	共済部損害サービス課長	
共済課長補佐		広田 顕二	共済部損害サービス課長補佐		
共済課長補佐		笹川 一樹	益田中央支店渉外課LA		
共済課		瀧川 怜	共済部損害サービス課		



西いわみ地区本部からのおしらせ

	新任部署・職位	職能資格	氏名	旧任部署・職位	備考
金融共済部	共済課		中村 勇太	共済部損害サービス課	
	共済課	嘱託	伏谷美和子	日原支店金融共済課	
	共済課	臨時	石田 悠	共済部共済課	
企画総務部	総務課	臨時	永戸佐智子	益田東支店経済課	
	総務課付		長嶺 裕貴	日原支店金融共済課	
	総務課付		吉川 美香	高津支店渉外課LA	育休
	総務課付		福田 真理	益田東支店金融共済課	育休
	総務課付		山本 真衣	柿木支店金融共済課	産休
	ふれあい課長補佐		品川 達彦	営農経済部指導販売課長補佐	
	ふれあい課		浜崎 友	益田東支店渉外課LA	
益田東支店	益田東支店長兼経済課長		中村 力	津和野支店長兼渉外課長	
	金融共済課長		下瀬 尊臣	益田中央支店金融共済課長	
	金融共済課		真庭 康世	金融部JAバンク課年金相談センター	
	金融共済課金融渉外		八川 真奈	益田支店金融共済課	
	金融共済課LA		石田なおみ	西益田支店渉外課LA	
	金融共済課LA		高田 力哉	益田東支店渉外課LA	
	金融共済課総合渉外	嘱託	曾我 文江	益田東支店渉外課総合渉外	
	金融共済課総合渉外	嘱託	大賀 秀明	益田東支店渉外課総合渉外	
	経済課		内藤 正直	吉賀経済センター	
益田支店	益田支店長兼経済課長		宮藤 洋一	益田支店長兼渉外課長兼経済課長	
	金融共済課	嘱託	林 麻美	共済部共済課	
	金融共済課金融渉外		齋藤 久恵	益田支店渉外課金融渉外	
	金融共済課LA		山根賢一郎	営農経済部米穀課	
	金融共済課総合渉外	嘱託	堀江 勝美	益田支店渉外課総合渉外	
高津支店	高津支店金融共済課長補佐		川本 泉	高津支店渉外課長	
	金融共済課		斉藤 典子	匹見支店金融共済課	
	金融共済課金融渉外		石川 貴浩	高津支店渉外課金融渉外	
	金融共済課金融渉外		青木 真美	高津支店金融共済課	
	金融共済課LA		内谷 恵美	高津支店渉外課金融渉外	
	金融共済課LA		大賀 美里	益田東支店金融共済課	
西益田支店	西益田支店長兼経済課長		椋木 鉄也	金融部次長兼金融渉外課長兼ローン相談センター長	
	金融共済課	臨時	釜野 文江	高津支店金融共済課	
	金融共済課金融渉外		尾崎 礼奈	西益田支店金融共済課	
	金融共済課LA		椋木 洋子	西益田支店渉外課LA	
	金融共済課総合渉外	嘱託	藤永 淳三	西益田支店渉外課総合渉外	
中西支店	中西支店長		村滝 慎司	西益田支店長兼経済課長	
	金融共済課	臨時	澤木 希美	中西支店経済課	
	金融共済課金融渉外		福原 北斗	中西支店渉外課金融渉外	
	金融共済課LA		桐田三奈子	中西支店渉外課LA	
	金融共済課総合渉外	臨時	神田 章	中西支店渉外課総合渉外	
	金融共済課総合渉外	嘱託	藤岡 茂弥	中西支店渉外課総合渉外	
	経済課長		青木 稔	益田東支店長兼経済課長	
益田中央支店	益田中央支店長		齋藤 宗男	益田中央支店長兼経済課長	
	金融共済課長		佐々木 暢	西益田支店渉外課長	
	金融共済課		石川ゆう紀	益田中央支店中吉田出張所	
	金融共済課金融渉外		大谷恵理子	益田中央支店渉外課金融渉外	

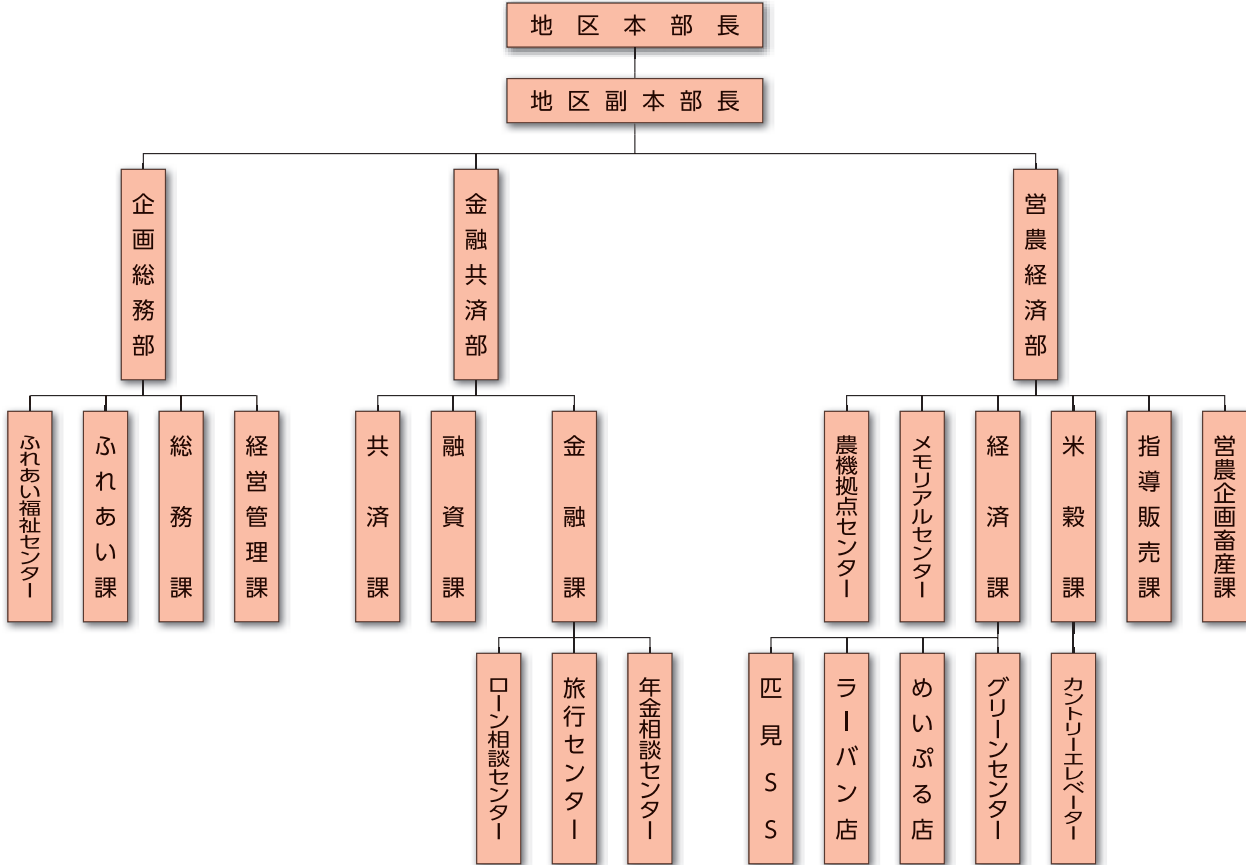
	新任部署・職位	職能資格	氏名	旧任部署・職位	備考
益田中央支店	金融共済課LA		岡崎 翔平	益田中央支店渉外課LA	
	金融共済課LA		藤原 愛子	益田中央支店金融共済課	
	中吉田出張所長兼益田中央支店経済課長		新田 輝行	益田中央支店中吉田出張所長	
	中吉田出張所長補佐		大畑 正一	美都支店金融共済課長	
	中吉田出張所		齋藤 俊久	本店共済部共済管理課	
	中吉田出張所金融渉外		中谷 節佳	企画管理部ふれあい課	
美都支店	美都支店長兼経済課長		河上 博幸	中西支店長兼渉外課長兼経済課長	
	金融共済課長		中島 映典	益田東支店金融共済課長	
	金融共済課金融渉外		坂崎 弘樹	美都支店渉外課金融渉外	
	金融共済課LA		西田 博明	美都支店渉外課LA	
	金融共済課総合渉外	嘱託	田中美佐代	美都支店渉外課総合渉外	
匹見支店	金融共済課長		篠岡奈加代	匹見支店金融共済課長兼渉外課長	
	金融共済課総合渉外	嘱託	日高 規行	匹見支店渉外課総合渉外	
	経済課	嘱託	坂原 邦生	匹見支店金融共済課	
津和野支店	津和野支店長		小山 隆	共済部長	
	金融共済課		齋藤 一貴	津和野支店渉外課LA	
	金融共済課	嘱託	佐藤久美子	日原支店金融共済課	
	金融共済課	嘱託	岡崎 真理	営農経済部メモリアルセンター	
	金融共済課	臨時	長島 昭夫	津和野支店渉外課総合渉外	
	金融共済課金融渉外		山内 理恵	津和野支店渉外課金融渉外	
	金融共済課LA		原 亮太	津和野支店金融共済課	
	金融共済課総合渉外	嘱託	村上ふみ子	津和野支店金融共済課	
	津和野経済センターしろやま		石川 主税	営農経済部指導販売課	
日原支店	日原支店長		村上やよい	日原支店長兼渉外課長	
	金融共済課		芝田かおり	企画管理部ふれあい課	
	金融共済課		三浦真由美	益田支店金融共済課	
	金融共済課	臨時	水落 梓	益田東支店金融共済課	
	金融共済課	臨時	佐々木恵理	津和野支店金融共済課	
	金融共済課金融渉外		浜崎 杏奈	日原支店渉外課金融渉外	
	金融共済課LA		原田 利治	日原支店渉外課LA	
	金融共済課総合渉外	嘱託	齋藤真由美	日原支店渉外課総合渉外	
柿木支店	金融共済課長		三浦美奈子	六日市支店金融共済課長	
	金融共済課		渡邊 省吾	津和野支店金融共済課	
	金融共済課金融渉外		村上 幸恵	六日市支店渉外課金融渉外	
六日市支店	六日市支店長		橋本智恵美	六日市支店長兼渉外課長	
	金融共済課長		増本 祥子	柿木支店金融共済課長兼渉外課長	
	金融共済課長補佐		石田美津江	柿木支店渉外課金融渉外	
	金融共済課		永安 陽子	日原支店金融共済課	
	金融共済課		吉村 宏喜	営農経済部営農企画畜産課	
	金融共済課金融渉外		岡本 悠	六日市支店金融共済課	
	金融共済課LA		澄川 一浩	六日市支店金融共済課	
	金融共済課総合渉外	嘱託	水落 光枝	六日市支店渉外課総合渉外	
	金融共済課総合渉外	嘱託	河角 朗	六日市支店渉外課総合渉外	
	吉賀経済センター長		丸崎 文悟	美都支店経済課長	
吉賀経済センター		山根 貴久	六日市支店渉外課LA		



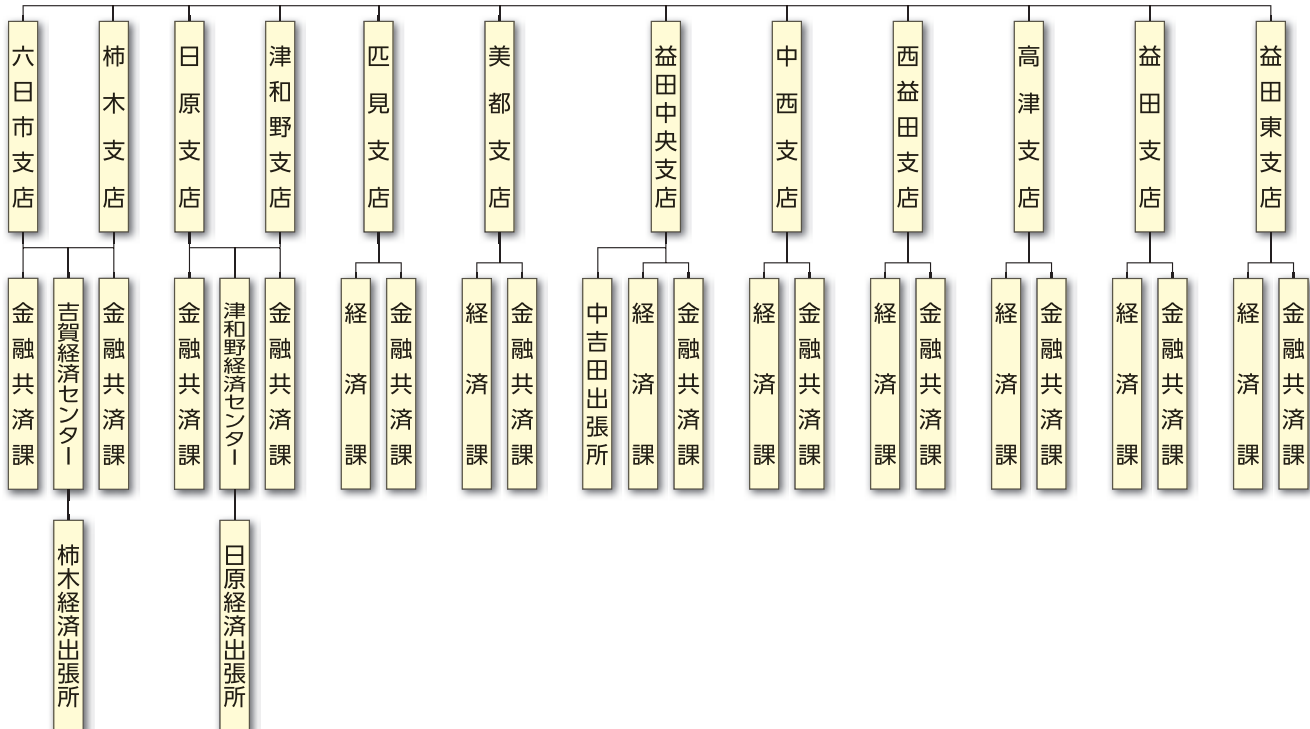
機構改革・名称変更のお知らせ

(実施日平成30年3月1日)

西いわみ地区本部



西いわみ地区本部事業所





JAしまねの取組みとは別に西いわみ地区本部では次のような取組みを行っています。

- ・今年度新総代に113名が就任され、11月にハンドブックを用いて研修会を開催しました。
- ・11月と12月に地域の担い手（認定農業者、法人等）の皆様との意見交換会を25会場、134人の方にご参加いただき開催しました。
- ・11月と1月に全職員会議を開催し、自己改革の重要性について研修しました。
- ・2月には地区別座談会を管内29会場で開催し、JAの自己改革についてビデオをご視聴いただきました。
- ・10月にホームページをリニューアルしJA事業に関しての情報提供に努めています。

西いわみ地区本部の自己改革の取組み

また地域の活性化を目的に下記の教育文化活動（支店協同活動）の充実も図っています。

- ・組合員親睦ゴルフコンペ、サッカーカーニバル、JAまつり、家の光運動会、婚活イベント
- ・各支店：支店まつり、グランドゴルフ大会、支店だよりの発行
- ・女性部活動：ミニディサービス、おやつサービス、JA女子大学、意見交換会
- ・青年部活動：JA青年大会の参加、各地域産業祭、文化祭への参加、収穫祭の開催

これからも自己改革実現のため皆様方からいただいたご意見を、できることから確実に実施してまいります。

4月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

☆西いわみ地区本部金融部年金相談センター☆
(0856-22-8680) は、
平日 (8:30～17:00) いつでも
ご相談いただけます。

4月の年金相談会

12日(木)	益田東支店	午後3時～午後7時	JA年金相談員
19日(木)	六日市支店	午後3時～午後7時	JA年金相談員

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

にしいわみひろば

読者の川柳

お題「思い出」

2月号のお題が「思い出」となっておりましたが正しくは「清」でした。お詫び申し上げます。

5月号のお題は「田植え」です
ご応募お待ちしております



- 眠れぬ夜 思い出ばかり かけめぐり (益田市 大谷 桂子さん)
- ハーモニカ 思い出の歌 吹きてみる (益田市 山本 綾子さん)
- いろ、と 思い出多い 古日記 (益田市 斎藤千鶴枝さん)
- 人生は いろとりどりの 思い出よ (益田市 中島 照子さん)
- 思い出を 胸に巣立つ 我娘かな (益田市 豊田 昭彦さん)
- 6年間 思い出つまった ランドセル (益田市 佐々木いさ子さん)
- 思い出は ちよこつと胸の 片隅に (益田市 重田 伸子さん)
- 年重ね 遠い昔を 思い出す (益田市 初山 敏子さん)
- 雲海の のうが高原 はしゃいだ日 (益田市 田中千代子さん)
- 老いた今 思い出だけが 新しい (益田市 西坂 蔵人さん)
- 逝きし母の 手植えの水仙 咲きました (津和野町 水津美保子さん)
- 写真見て 妻との思い出に 涙する (津和野町 大庭 勇さん)
- 亡き母の 思い出話に 時忘れ (津和野町 三浦 保子さん)
- 時経てば 苦き思い出 甘み帯び (津和野町 大庭百合子さん)
- 思い出は 学生時代 友の顔 (津和野町 廣田美代子さん)
- 思い出を しまった引き出し みつからず (津和野町 森岡 悦子さん)
- 数々の 思い出めぐる 八十路坂 (吉賀町 田口美智子さん)
- ほろ苦い 思い出多い 一代記 (吉賀町 中村 登さん)

川柳「思い出」の投稿数 津和野町18通、吉賀町4通、益田市24通

川柳応募方法 ●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。 ●締切 平成30年4月13日（当日消印有効）
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 ふれあい課



SPRING

キャンペーン!!

マイカーローン

教育ローン

2017 12/1(金) ▶ 2018 5/31(木)

※期間中に貸付実行となったものが対象

対象となる方

キャンペーン期間中にマイカーローン、教育ローンをご契約^(※)いただいた方で、平成30年5月末時点で当JA指定のお取引がある方。

※証書型は実行額80万円以上かつ融資期間1年以上の契約が対象となります。

最大
1,500
ポイント

おさいふカード ポイントプレゼント!!

付帯取引1件につき

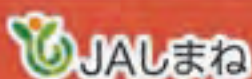
300ポイントプレゼント!!

給与振込・年金振込は

2倍の600ポイントプレゼント!!



付帯取引	付与ポイント	付帯取引	付与ポイント
給与振込または年金振込	600	教育ローン(既存)	300
年金予約	300	カードローン	300
住宅ローン	300	J A カード	300
マイカーローン(既存)	300	ネットバンク	300



詳しくはお近くのJA窓口へ

ジャガイモ

萌芽後の上手な管理

板木技術士事務所 ● 板木利隆

ジャガイモの芋は塊茎といわれることから分かるように、種芋から地上に向かって伸びた茎から横向きに何本も発生した地下茎の先端が膨らんで形成されるものです。

種芋には芽が数個以上あるので、全部伸ばすと、土中で込み合い、芋になる茎が多過ぎて大きな芋が付かなくなってしまいます。芽が地上に出てきたら、勢いの良い2本だけを残して他の芽は取り除きます。実際の作業は、残す芽の周りの地面を指先で押さえ動かさないよう注意して横方向にかき取るか、はさみを少し土に差し込んで切り取ります。

ただし、寒気が去り難く、強い晩霜がありそうなときは、芽かきを遅らせ、あえて込み合わせるようにし、危険がなくなってから芽かきをするようにしましょう。そうすると多くの芽が寄り添い、葉が重なっているので、下の方の芽は寒害を受けず全滅を免がれるからです。

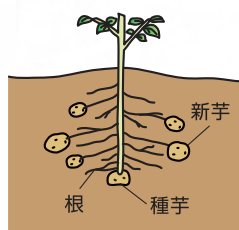
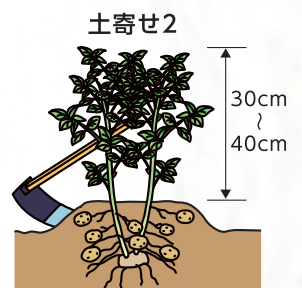
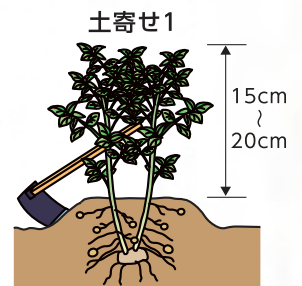
新芋は地表近くに付き、肥大してくるので、種芋から上の土が少ないと芋は十分に肥大せず、地表に現れ緑化する物も出てきますので、株元に土寄せをしてやる必要があります。この土寄せは、あまり早い時期に行くと地温の上昇を妨げるので、芽が15~20cmの高さに伸びてからにし、1回の量はせいぜい6~7cmぐらいとし、2回に分けて行います。

土寄せをする前に、株の周りに化成肥料と油かすを1株当たり各大さじ1杯ほどばらまき、土と混ぜるようにしながら株先へ土を寄せます。

気温が上がり地上部が旺盛に伸びる頃になると病害虫が

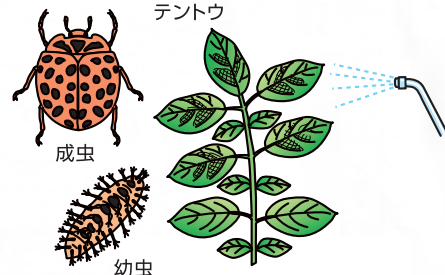
発生し始めます。特に葉に湿った黒褐色の斑点が入る疫病は大敵、これはトマトにも伝染するので、早めに薬剤を散布して防ぎましょう。害虫ではテントウムシダマシ（オオニジュウヤホシテントウ）が発生し、成虫、幼虫共に葉の裏側から葉脈を残して食害するので、葉を網目状にしてしまいます。放置しておくと近くナスなどにも被害が及びますので、早めに適応薬剤を散布して防ぎましょう。

芋を掘り上げてみたら表面があばた状になっていることがあります。これはそうか病の被害です。乾燥した場合、特に畑が酸性気味の場合に発生しやすいので、来年は過剰な石灰は施さないようにしましょう。



病害虫駆除

オオニジュウヤホシ
テントウ



※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

タテのカギ



- ① 稲の種をまいて育てる場所
- ④ ミツバやパクチーは——科の植物です
- ⑥ 進物に付けます
- ⑦ 煮ても生でもおろしてもおいしい野菜
- ⑨ 寒冷の反対語
- ⑩ この箱の——は何か当ててみて!
- ⑫ 給与から税金や社会保険料などを引いた残り
- ⑭ 日本で作った物のこと
- ⑯ 床の間に飾る物の一つ
- ⑰ かまぼこの土台になります
- ⑱ ——は身を助ける
- ⑲ 工事が終わって建築物が出来上がること

ヨコのカギ



- ① 春の野に咲く黄色い花
- ② タカに似た大きな鳥
- ③ 『考える人』を作った彫刻家
- ④ 試合中のボクサーに指示を出したり手当てをしたり
- ⑤ 肥料の三要素は窒素、——酸、カリウムです
- ⑧ 足の速い人のこと。神様の名前です
- ⑨ 神社や寺で引きます
- ⑪ went は go の——です
- ⑬ 映像が——的に見える3D映画
- ⑮ 春の山を薄いピンク色に染める花
- ⑯ 光が当たると反対側にできま
- ⑰ 旧国名の一つ。現在の三重県の大部分

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	6		10		16	18
2			11	14		
		9				
3	7			15		19
	8		12			
4					17	
5			13			

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で地区本部毎に5名の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
平成30年4月5日(木) (当日消印有効)

◆先月号の答え◆ 「ネコヤナギ」

1	ヒ	ナ	ニ	ン	ギ	ヨ	ウ
2	カ	ユ	ウ	オ	ム	ギ	ス
3	ト	ビ	ウ	シ	ヤ	ク	イ
4	ジ	ヨ	シ	コ	ン	ハ	ス
5	ハ	ツ	カ	ダ	イ	コ	ン

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

旬の食材を食べよう!

春は「キャベツ」や「あさり」など、旬の食材が多い季節。最近では年中みかける食材も多くありますが、やはり旬の食材は何か一味違う。なんて思いませんか?そこで、旬の食材の良いところをお知らせします!

【その1】旬とは野菜にとつて「最も生育条件が揃った環境で育てられ、最も成熟している時期」。そんな旬の時期に収穫した野菜は香りやうまみが豊富なので、味が濃く感じられます。そのため、少ない調味料でもおいしく味わうことができ、塩分や糖分などのとりすぎを抑えるのに役立ちます。

【その2】味もさることながら、栄養分も最も高い状態にあるのです。例えば、冬が旬のホウレン草の場合、冬季の低温の中でじっくりと太陽光線を浴びて、地道に光合成を行っています。そうすることで、じわじわと良質な栄養分を蓄えているのです。旬のホウレン草とそうでない季節外れのホウレン草の栄養価を比較すると、2倍(それ以上の違いがあると言われています)。

【その3】旬は私たちの体に必要な物を季節ごとに与えてくれます。例えば春には、運動量や汗をかく頻度が比較的低い冬の間にたまった老廃物を排出するためにも苦いものを食べるとよいとされています。春野菜に特有の苦み成分には植物性アルカロイドという活性酸素を排除する働きがあり、老廃物を体外に排出するのを助けたり、肝臓の機能を高めて解毒作用や代謝機能を高めたりすると言われています。「ふきのとう」や「ウド」などの食材が旬を迎え、私たちはこれらの野菜をとっても美味しいと感じます。それは「ふきのとう」や「ウド」などが、春を迎えた私たちの体が必要としているからです。だからこそ、私たちはより美味しいと感じるのです。ただし、これらは多量に摂取するとお腹を壊すことがあるので、上手に食事に取り入れましょう。

【その4】旬の時期にはたくさん収穫され市場に出回る量が増えるため、お求めやすい価格になります。家計を預かる主婦には気になるポイントの1つです。よね。

こんなに良いところ尽くめの旬の食材を食べないのはいけません!ぜひ、旬を意識して、食材選びをしてみてください。

第60回記念 全国家の光大会

家の光記事活用体験発表で**最優秀賞を受賞!**

2月14日から15日の2日間、神奈川県横浜市で第60回記念全国家の光大会が開催され、島根県からJA役職員や女性部員など80人が参加しました。

家の光記事活用体験発表では、出雲女性部塩冶支部の飯國恵美子さんが島根県代表として発表しました。飯國さんは、自身が座長をされている劇団「えんまん座」の活動について発表。14日の予選を通過し、15日の本選に出場しました。本選でも、『家の光』の記事を参考にした演目づくりや、地域や女性部の活性化の取り組みについて堂々とした態度で発表され、見事に最優秀賞を受賞されました。記事活用の部で最優秀賞を受賞したのは、島根県では初めての快挙となりました。



表彰状を持つ飯國さん



竹下正幸組合長（中央）、石川寿樹本部長（中央左）、飯國さん（中央右）、出雲地区本部職員と出雲女性部の皆さん

理事会情報（1月30日開催）

協議事項

- ① 1月10日～12日の大雪に伴う農業被害状況報告と農業振興支援事業「農業災害復興対策支援事業」の実施および要領の一部改正について
- ② 生産資材にかかる全農移管事業の整理について
- ③ 島根県農業協同組合の今後の農機事業について
- ④ FinTech企業等との連携及び協働に係る方針の決定について
- ⑤ 大口貸出金の承認について
- ⑥ 「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の決定について
- ⑦ 平成29年度決算監事監査報告書整備改善を要する事項（個別意見書）への回答について
- ⑧ 平成30年度本店損益配賦基準について
- ⑨ 子会社管理規程の一部改正について
- ⑩ 平成30年3月1日付け機構改革の実施について
- ⑪ 土地の処分について
- ⑫ 自動車運行管理規程の一部改正について

報告事項

- ① 県域担い手サポート事業に係る取り組み状況報告について（第3四半期）
 - ② 「アグリミートینگ2017 inくまびきメッセ」「大産直市」の実績について
 - ③ 日EU・EPA、TPP11による島根県の農林水産物の生産額への影響について（島根県発表）
 - ④ 米穀園芸情勢について
 - ⑤ 畜産情勢について
 - ⑥ 平成29年度第3四半期における余裕金の運用状況について
 - ⑦ 組合と理事との取引（契約）の報告について
 - ⑧ 給油カード不正利用にかかる再発防止策について
 - ⑨ 平成29年度第3四半期決算（12月末）報告について
 - ⑩ 固定資産の取得について
 - ⑪ （有）JAいずも生花センター生花事業のJAへの譲渡について
 - ⑫ 特別損失にかかる会計処理について
 - ⑬ 購買システム整備の方針整理にかかるコンサル導入の検討について
 - ⑭ 平成29年度12月末組合員の加入及び脱退の状況について
 - ⑮ 平成29年度賦課金徴収状況について（第2回報告）
 - ⑯ 平成29年度島根県JA職員資格認証試験結果について
- その他① 農政をめぐる情勢について
その他② 青年・女性理事活動報告等

JAグループが行う 胸部CT検診 のご紹介

●日本人のがん死亡原因の第1位は「肺がん」です

肺がんは「たばこを吸う人の病気」というイメージが強く、実際に肺がんの原因としてはっきりしているのは喫煙ですが、喫煙以外の習慣や受動喫煙、環境との因果関係もあり、たばこを吸ったことがない人でも十分に注意する必要があります。

■がん死亡部位別割合（2016年）

	1位	2位	3位
男性	肺	胃	大腸
女性	大腸	肺	膵臓

（国立がん研究センター がん登録・統計）

●CTで「肺がん」の早期発見を!

肺がんは、早期発見・早期治療をすることで“治る”確率が高くなると言われています。そこで「治るがん」を見つけるためにお勧めなのが、胸部CT検診です。



小さいがんを見つけることができるCT装置。

CT装置が大型車
にのっています。



この「CT検診車」が皆様のお近くに伺います。JAグループの胸部CT検診を、ぜひ一度受けてみませんか。

お申し込みはJAしまねのホームページから!!

<http://ja-shimane.jp/smartphone/>

インターネットで、

「JAしまね スマホ」を検索してください



JAしまねのおすすめする格安スマホ(OCNモバイルONE)は各社シェアパックよりお得です!

【例】1家族4人でシェアパックを利用した場合の比較
大手キャリアの場合

10GBシェアパック	9,500円
5分かけ放題プラン	1,700円×4台=6,800円
シェアオプション	500円×3台=1,500円
インターネット接続サービス料	300円×4台=1,200円
合計	19,000円

- 1台あたりの月額料金：4,750円
- 1人あたりの通信容量：2.5GB
- 通話無料時間：5分

格安スマホOCNモバイルONEの場合

3GB	1,800円×4台=7,200円
OCNでんわ10分かけ放題	850円×4台=3,400円
合計	10,600円

- 1台あたりの月額料金：2,650円
- 1人あたりの通信容量：3GB
- 通話無料時間：10分

電話料金が
毎月

8,400円

も節約できます

しかも通信容量・無料通話時間ともにOCNモバイルONEがお得です!!

ご質問
お問合せ

・生活事業部 店舗生活課
☎0853-25-8907

・やすぎ地区本部 生活燃料課
☎0854-28-7200

・隠岐どうぜん地区本部 経済部
☎08514-7-8005

・斐川地区本部 生活部 生活課
☎0853-73-9622

・島根おち地区本部
生活部 総合生活課
☎0855-95-3601

・西いわみ地区本部
営農経済部 経済課
☎0856-23-0933



・くまびき地区本部
生活福祉部 生活総合課
☎0852-55-3040

・隠岐地区本部 経済部
☎08512-2-1133

・出雲地区本部
ラピタ本店ベスト電器
☎0853-21-6058

・石見銀山地区本部
生活典礼課
☎0854-84-9071

・いわみ中央地区本部
営農経済部 経済企画課
生活課
☎0855-22-8823

・有限会社 サンコープ雲南
生活課
☎0854-45-3336

タラの芽の肉巻き



春先しか食べられないタラの芽、ほろ苦い味とお肉の味がマッチして何個でも食べられます。必ずさつと下ゆでしてください。

●材料（2人分）

タラの芽…………… 1パック
豚肉…………… 200g
砂糖…………… 小さじ1
しょうゆ…………… 大さじ1
サラダ油…………… 少々



●作り方

- ①たらの芽はがくをとり、水に10分ほどさらしたあと、塩を入れた熱湯でさつと茹で、冷水にとり水気を切っておく。
- ②薄切り肉（ロース、バラ、しゃぶしゃぶ用どれでも可）を広げて塩、こしょうをし、1のたらの芽をきつく巻く。
- ③フライパンにサラダ油をひき、2を巻き終わりを下にして並べ入れ、まんべんなく焼く。
- ④砂糖、しょうゆを入れ肉に味をからめる。

JAしまねのキャッシュカード・通帳をご利用の70歳以上の組合員・利用者の皆さまへ

ATM利用限度額変更のお知らせ

JAしまねでは、島根県警からの要請等を受け特殊詐欺の被害を未然に防止するため、**下表のとおり、一部の組合員・利用者の方についてATMでの利用限度額を引き下げ**させていただきます。
組合員・利用者の皆様の大切な貯金を犯罪から守り、安心してお取引いただくための対応となりますので、何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

対象	70歳以上の組合員・利用者の方で、 過去1年間の1日あたりのATM取引（お引出し・お振込み）ご利用額が30万円以下 の方 ※キャッシュカードをお持ちのお客様が対象となります。 ※すでにATM利用限度額変更を行われている方は対象となりません。
変更内容	キャッシュカード・通帳による 1日あたりのATM取引（お引出し・お振込み）のご利用限度額を30万円に引き下げ させていただきます。
実施日	平成30年4月27日 から実施いたします。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・30万円超のお取り引きを希望される場合は、キャッシュカード発行の支店窓口にご相談ください。 ・特殊詐欺被害未然防止のため、使用されないキャッシュカードがお手元にありますら回収させていただきますので、キャッシュカード発行の支店窓口にご相談ください。 ・振り込め詐欺や還付金詐欺等には、十分ご注意ください。



表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は、世界遺産「石見銀山遺跡」にある「清水谷精錬所跡と梅の花」です。同製錬所は、明治27年に建設を開始し、20万円の巨費を投じて翌年に完成。4月から操業を開始しましたが、鉱石の品質が予想より悪かったことなどから不採算となり、明治29年10月、開始からわずか1年半で操業を停止しました。現在は梅の木が植えられ、春には苔むした石垣と梅の花のコントラストが楽しめます。

【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。



編集後記

3月1日付の人事異動で担当が変わることとなりました。平成27年3月の創刊号以来3年にわたり広報誌の作成に携わらせていただき、貴重な経験となりました。担当は変わりますが、引き続きご愛読いただきますようお願いいたします。（藤）